

令和 2 年 度

御殿場市印野財産区特別会計
歳入歳出決算審査意見書

御殿場市監査委員

03御監第183号の4
令和3年8月20日

御殿場市長 若林 洋平 様

御殿場市監査委員 榑原敏彦
御殿場市監査委員 芹沢修治

令和2年度御殿場市印野財産区特別会計
歳入歳出決算審査意見の提出について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項の規定により審査に付された、令和2年度御殿場市印野財産区特別会計歳入歳出決算及び関係書類を審査したので、次のとおり意見を提出します。

令和2年度御殿場市印野財産区特別会計 歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象

- 1 令和2年度御殿場市印野財産区特別会計歳入歳出決算
- 2 実質収支に関する調書
- 3 財産に関する調書

第2 審査の期間

令和3年7月1日から8月19日まで

第3 審査の方法

審査は、決算及び同附属書類が関係法令に準拠して作成されているか、計数が正確に表示されているかを確認し、また、予算の執行状況等について関係職員から説明を聴取し、例月現金出納検査の結果を参考としながら実施した。

第4 審査の結果

決算及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数は正確であると認められた。また、予算の執行についても適正であると認められた。

以下、審査の概要は次のとおりである。

(注記)

- 1 文中に用いる金額は原則として千円単位で表示し、単位未満は基本的には四捨五入した。したがって、合計額または差額が一致しない場合もある。
- 2 表中の金額の単位はその都度表示し、千円単位の場合は単位未満を四捨五入してある。したがって、小計・合計欄が一致しない場合もある。
- 3 文中の比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入し、構成比率の合計が100になるよう一部調整してある。
また、執行率は 99.95% ～ 99.99% の場合 99.9% としてある。
- 4 各表中の符号等の用法は、次のとおりである。
「 0 . 0 」 … 該当数値はあるが、表示単位未満のもの
「 - 」 … 該当数値がないもの、または数値を表示することが適当でないもの
算出不能なもの、または増減率等の無意味なもの
「 △ 」 … マイナスのもの

I 決算の状況

1 決算総括

本年度の予算執行状況及び決算収支状況を前年度と比較すると、次のとおりである。

予算執行状況及び決算収支状況

(単位:円・%)

区 分		令和2年度	令和元年度	比較増減	増減率
予 算 額	当 初 予 算 額	1,272,000,000	1,262,000,000	10,000,000	0.8
	補 正 予 算 額	△ 105,600,000	67,410,000	△ 173,010,000	—
	予 算 現 額	1,166,400,000	1,329,410,000	△ 163,010,000	△ 12.3
歳 入	調 定 額	1,174,348,589	1,345,567,153	△ 171,218,564	△ 12.7
	歳 入 決 算 額	1,174,348,589	1,345,567,153	△ 171,218,564	△ 12.7
	対 予 算 現 額 収 入 率	100.7	101.2	△ 0.5	—
	対 調 定 額 収 入 率	100.0	100.0	—	—
	不 納 欠 損 額	0	0	0	—
	収 入 未 済 額	0	0	0	—
歳 出	歳 出 決 算 額	844,551,181	1,070,394,183	△ 225,843,002	△ 21.1
	執 行 率	72.4	80.5	△ 8.1	—
	翌 年 度 繰 越 額	0	0	0	—
	不 用 額	321,848,819	259,015,817	62,833,002	24.3
収 支	歳 入 歳 出 差 引 額 (形 式 収 支)	329,797,408	275,172,970	54,624,438	19.9
	翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源	0	0	0	—
	実 質 収 支	329,797,408	275,172,970	54,624,438	19.9
	単 年 度 収 支	54,624,438	△ 167,867,615	222,492,053	—

(注) 1 実質収支 = 歳入歳出差引額 - 翌年度へ繰り越すべき財源

2 単年度収支 = 本年度実質収支 - 前年度実質収支

- (1) 本年度の当初予算額は 1,272,000千円で、補正予算額 △105,600千円を加えた最終予算額は 1,166,400千円となり、前年度に比べ 163,010千円(12.3%)減少している。
- (2) 決算状況は、歳入総額 1,174,349千円、歳出総額 844,551千円で、歳入歳出差引額(形式収支)は 329,797千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源が皆無のため、実質収支は 329,797千円の黒字となっている。実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は 54,624千円の黒字となっている。

- (3) 歳入決算額は 1,174,349千円で、前年度に比べ 171,219千円(12.7%)減少している。
収入率は、予算現額に対し 100.7%、調定額に対し 100.0%である。

歳入決算額の主なものは、財産貸付収入 871,207千円(構成比 74.3%)、繰越金 275,173千円(同 23.5%)である。

減少した主なものは、繰越金 167,868千円(37.9%)である。

増加した主なものは、育林事業補助金 8,942千円(499.5%)である。

- ① 繰越金が減少したのは、前年度繰越金が減少したためである。
- ② 育林事業補助金が増加したのは、間伐下刈事業等補助金が増加したためである。

財産貸付収入のうち演習場土地貸付料は 811,717千円で、歳入総額の 69.1%を占めている。

- (4) 歳出決算額は 844,551千円で、前年度に比べ 225,843千円(21.1%)減少している。
執行率は 72.4%で、前年度に比べ 8.1ポイント下回っている。

歳出決算額の主なものは、繰出金 571,598千円(構成比 67.7%)、財産管理費 207,168千円(同 24.5%)である。

減少した主なものは、財産管理費 225,486千円(52.1%)である。

増加したものは、一般管理費 4,985千円(17.3%)である。

- ① 財産管理費が減少した主な要因は、公有財産購入費が減少したためである。
- ② 一般管理費が増加した主な要因は、財務会計システム委託料が増加したためである。

不用額は 321,849千円で、前年度に比べ 62,833千円(24.3%)増加している。

不用額の主なものは予備費 219,525千円、財産管理費 76,374千円である。

なお、予備費を除く不用額は 102,324千円で、前年度に比べ 106,980千円(51.1%)減少している。

(5) 市会計への繰出金の状況は、次のとおりである。

市会計への繰出金の状況

(単位:円・%)

区 分	令和2年度	令和元年度	比較増減	増減率
市事業関係計	571,597,567	576,456,637	△ 4,859,070	△ 0.8
人件費関係計	22,463,760	23,049,734	△ 585,974	△ 2.5
選挙関係計	0	322,021	△ 322,021	皆減
合計	594,061,327	599,828,392	△ 5,767,065	△ 1.0

また、主な市事業関係への繰出金の状況は、次のとおりである。

・企画部関係	3,800千円
・総務部関係	106,719千円
新型コロナウイルス感染症対策推進基金積立金	100,000千円
・市民部関係	26,702千円
印野地区スポーツ公園改修事業	11,440千円
・健康福祉部関係	5,059千円
・環境部関係	1,087千円
・産業スポーツ部関係	175,045千円
富士山交流センター指定管理運営事業	94,000千円
富士山交流センターローラーズライダー修繕料	11,908千円
御胎内温泉健康センター指定管理運営事業	50,000千円
・都市建設部関係	135,114千円
道路維持修繕事業	2,203千円
東富士演習場周辺道路整備事業	76,992千円
地域計画関連道路整備事業	54,058千円
・教育部関係	40,610千円
西中学校校舎改築・施設修繕等	21,924千円
印野小学校プール維持管理事業	2,921千円
外国人英語指導者配置事業	5,217千円
・危機管理課関係	3,718千円
・消防本部関係	2,228千円
・会計課関係	36千円
・印野簡易水道関係	71,480千円

(6) 予備費(議決予算額 219,525千円)は、本年度の執行はなかった。

II 財産に関する調書

公有財産、物品、基金の状況は、次のとおりである。

1 公有財産

(1) 土地及び建物

(単位: m²・%)

区 分	2年度末現在高	元年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
土 地	7,819,182.94	7,818,262.94	920.00	0.0
5 財 産 区 共 有 地 (持 分 1 / 5)	14,203.00	14,203.00	0.00	—

※5財産区共有地は所有権を持分登記しているため、地積の合計に含めない。

土地の年度末総面積は 7,819,182.94m²で、前年度に比べ 920.00m²(0.0%)増加している。

増減の内訳をみると、新たな土地取得により 1,342.00m²増加し、売払により 422.00m²減少している。

(2) 山林

区 分	2年度末現在高	元年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率 (%)	
山 林	所 有 (m ²)	5,964,326.75	5,963,406.75	920.00	0.0
	分 収 (m ²)	340,966.00	340,966.00	0.00	—
	合 計 (m ²)	6,305,292.75	6,304,372.75	920.00	0.0
立木の推定蓄積量 (m ³)	130,673.84	130,682.60	△ 8.76	△ 0.0	

① 山林

山林の年度末総面積は 5,964,326.75m²で、前年度に比べ 920.00m²(0.0%)増加している。これは、先述の土地の増減によるものである。

② 立木

立木の推定蓄積量は年度末現在 130,673.84m³で、前年度に比べ 8.76m³(0.0%)減少している。これは、立木の売払いによる減少である。

(3) 有価証券

(単位:円・%)

区 分	2年度末現在高	元年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
株 券	2,946,000	2,946,000	0	—

有価証券の年度末現在高は 2,946千円で、年度中の増減はなかった。

(4) 出資による権利

(単位:円・%)

区 分	2年度末現在高	元年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
御殿場市森林組合出資金	1,200,000	1,200,000	0	—

出資金の年度末現在高は 1,200千円で、年度中の増減はなかった。

2 物 品

(単位:品・%)

区 分	2年度末現在高	元年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
物 品	11	11	0	—

物品は年度末現在 11品で、年度中の増減はなかった。

(なお、物品は、取得価格または評価額が100万円以上のものについて集計した。)

3 基 金

(単位:円・%)

区 分	2年度末現在高	元年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
財 政 調 整 基 金	1,082,394,879	1,082,008,454	386,425	0.0

基金は財政調整基金で、年度末現在高は 1,082,395千円であり、前年度に比べ 386千円(0.0%)の増加となった。この内訳は、基金利子 386千円の積み増しである。

付表 第1表 歳入予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	調 定 額 (B)	収
			金 額 (C)
1 使用料及び手数料	3,796,000	3,789,720	3,789,720
1 使用料	3,796,000	3,789,720	3,789,720
1 財産使用料	3,796,000	3,789,720	3,789,720
2 財産収入	878,880,000	882,713,690	882,713,690
1 財産運用収入	871,510,000	871,593,011	871,593,011
1 財産貸付収入	871,079,000	871,206,586	871,206,586
2 利子及び配当金	431,000	386,425	386,425
2 財産売払収入	7,370,000	11,120,679	11,120,679
1 立木売払収入	7,368,000	10,959,974	10,959,974
2 土地売払収入	1,000	160,705	160,705
3 物品売払収入	1,000	0	0
3 繰入金	1,000	0	0
1 基金繰入金	1,000	0	0
1 財政調整基金繰入金	1,000	0	0
4 繰越金	275,172,000	275,172,970	275,172,970
1 繰越金	275,172,000	275,172,970	275,172,970
1 繰越金	275,172,000	275,172,970	275,172,970
5 諸収入	8,551,000	12,672,209	12,672,209
1 区預金利子	0	0	0
1 区預金利子	0	0	0
2 雑入	8,551,000	12,672,209	12,672,209
1 損害補償料	204,000	1,434,582	1,434,582
2 育林事業補助金	7,540,000	10,732,140	10,732,140
3 雑入	807,000	505,487	505,487
合 計	1,166,400,000	1,174,348,589	1,174,348,589

(単位:円・%)

入 済 額			不 納 欠 損 額 (D)	収 入 未 済 額 (B-C-D)	予 算 現 額 と 収 入 済 額 の 差 (C-A)
構 成 比	収 入 率				
	対 予 算	対 調 定			
0.3	99.8	100.0	0	0	△ 6,280
0.3	99.8	100.0	0	0	△ 6,280
0.3	99.8	100.0	0	0	△ 6,280
75.2	100.4	100.0	0	0	3,833,690
74.3	100.0	100.0	0	0	83,011
74.3	100.0	100.0	0	0	127,586
0.0	89.7	100.0	0	0	△ 44,575
0.9	150.9	100.0	0	0	3,750,679
0.9	148.8	100.0	0	0	3,591,974
0.0	—	100.0	0	0	159,705
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
23.5	100.0	100.0	0	0	970
23.5	100.0	100.0	0	0	970
23.5	100.0	100.0	0	0	970
1.0	148.2	100.0	0	0	4,121,209
—	—	—	0	0	0
—	—	—	0	0	0
1.0	148.2	100.0	0	0	4,121,209
0.1	703.2	100.0	0	0	1,230,582
0.9	142.3	100.0	0	0	3,192,140
0.0	62.6	100.0	0	0	△ 301,513
100.0	100.7	100.0	0	0	7,948,589

付表 第2表 歳出予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	支 出 済 額		
		金 額 (B)	構 成 比	執 行 率
1 議会費	34,028,000	31,902,710	3.8	93.8
1 議会費	34,028,000	31,902,710	3.8	93.8
1 議会費	34,028,000	31,902,710	3.8	93.8
2 総務費	322,348,000	241,050,904	28.5	74.8
1 総務管理費	38,806,000	33,883,365	4.0	87.3
1 一般管理費	38,806,000	33,883,365	4.0	87.3
2 財産管理費	283,542,000	207,167,539	24.5	73.1
1 財産管理費	283,542,000	207,167,539	24.5	73.1
3 諸支出金	590,499,000	571,597,567	67.7	96.8
1 繰出金	590,499,000	571,597,567	67.7	96.8
1 繰出金	590,499,000	571,597,567	67.7	96.8
4 予備費	219,525,000	0	—	—
1 予備費	219,525,000	0	—	—
1 予備費	219,525,000	0	—	—
合 計	1,166,400,000	844,551,181	100.0	72.4

(単位:円・%)

翌年度繰越額 (C)	不 用 額 (A-B-C)	予 算 現 額 と 支 出 済 額 の 差 (A-B)
0	2,125,290	2,125,290
0	2,125,290	2,125,290
0	2,125,290	2,125,290
0	81,297,096	81,297,096
0	4,922,635	4,922,635
0	4,922,635	4,922,635
0	76,374,461	76,374,461
0	76,374,461	76,374,461
0	18,901,433	18,901,433
0	18,901,433	18,901,433
0	18,901,433	18,901,433
0	219,525,000	219,525,000
0	219,525,000	219,525,000
0	219,525,000	219,525,000
0	321,848,819	321,848,819

付表 第3表 歳入決算額前年度比較表

歳入

(単位:円・%)

区 分	令 和 2 年 度		令 和 元 年 度		比 較 増 減 (A-B)	増減率
	決 算 額 (A)	構 成 比	決 算 額 (B)	構 成 比		
1 使用料及び手数料	3,789,720	0.3	3,795,020	0.3	△ 5,300	△ 0.1
1 使用料	3,789,720	0.3	3,795,020	0.3	△ 5,300	△ 0.1
1 財産使用料	3,789,720	0.3	3,795,020	0.3	△ 5,300	△ 0.1
2 財産収入	882,713,690	75.2	895,212,977	66.6	△ 12,499,287	△ 1.4
1 財産運用収入	871,593,011	74.3	872,248,247	64.9	△ 655,236	△ 0.1
1 財産貸付収入	871,206,586	74.3	871,660,773	64.9	△ 454,187	△ 0.1
2 利子及び配当金	386,425	0.0	587,474	0.0	△ 201,049	△ 34.2
2 財産売払収入	11,120,679	0.9	22,964,730	1.7	△ 11,844,051	△ 51.6
1 立木売払収入	10,959,974	0.9	22,854,865	1.7	△ 11,894,891	△ 52.0
2 土地売払収入	160,705	0.0	109,865	0.0	50,840	46.3
3 物品売払収入	0	—	0	—	0	—
3 繰入金	0	—	0	—	0	—
1 基金繰入金	0	—	0	—	0	—
1 財政調整基金繰入金	0	—	0	—	0	—
4 繰越金	275,172,970	23.5	443,040,585	32.9	△ 167,867,615	△ 37.9
1 繰越金	275,172,970	23.5	443,040,585	32.9	△ 167,867,615	△ 37.9
1 繰越金	275,172,970	23.5	443,040,585	32.9	△ 167,867,615	△ 37.9
5 諸収入	12,672,209	1.0	3,518,571	0.2	9,153,638	260.2
1 区預金利子	0	—	0	—	0	—
1 区預金利子	0	—	0	—	0	—
2 雑入	12,672,209	1.0	3,518,571	0.2	9,153,638	260.2
1 損害補償料	1,434,582	0.1	421,278	0.0	1,013,304	240.5
2 育林事業補助金	10,732,140	0.9	1,790,100	0.1	8,942,040	499.5
3 雑入	505,487	0.0	1,307,193	0.1	△ 801,706	△ 61.3
合 計	1,174,348,589	100.0	1,345,567,153	100.0	△ 171,218,564	△ 12.7

付表 第4表 歳出決算額前年度比較表

歳出

(単位:円・%)

区 分	令 和 2 年 度		令 和 元 年 度		比 較 増 減 (A-B)	増減率
	決 算 額 (A)	構 成 比	決 算 額 (B)	構 成 比		
1 議会費	31,902,710	3.8	32,063,415	3.0	△ 160,705	△ 0.5
1 議会費	31,902,710	3.8	32,063,415	3.0	△ 160,705	△ 0.5
1 議会費	31,902,710	3.8	32,063,415	3.0	△ 160,705	△ 0.5
2 総務費	241,050,904	28.5	461,552,110	43.1	△ 220,501,206	△ 47.8
1 総務管理費	33,883,365	4.0	28,898,128	2.7	4,985,237	17.3
1 一般管理費	33,883,365	4.0	28,898,128	2.7	4,985,237	17.3
2 財産管理費	207,167,539	24.5	432,653,982	40.4	△ 225,486,443	△ 52.1
1 財産管理費	207,167,539	24.5	432,653,982	40.4	△ 225,486,443	△ 52.1
3 諸支出金	571,597,567	67.7	576,778,658	53.9	△ 5,181,091	△ 0.9
1 繰出金	571,597,567	67.7	576,778,658	53.9	△ 5,181,091	△ 0.9
1 繰出金	571,597,567	67.7	576,778,658	53.9	△ 5,181,091	△ 0.9
4 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
合 計	844,551,181	100.0	1,070,394,183	100.0	△ 225,843,002	△ 21.1